



2023年3月30日

各位

社名 株式会社ライフドリンクカンパニー
代表者名 代表取締役社長 岡野 邦昭
(コード番号: 2585 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 新 敬史
(TEL. 06-6453-3220)

新中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2024年3月期を初年度とする3か年の新中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 新中期経営計画策定の背景

当社は、「Max生産Max販売」の進化を経営方針として掲げ、自社飲料工場の設備更新・改良による生産能力増強やM&Aによる生産能力獲得など、生産数量拡大に向けた取り組みを進めてまいりました。また、栃木工場の新倉庫立ち上げなどの物流拠点の見直し、省人化及びペットボトルの軽量化などのコスト削減や生産性向上への取り組み、EC/D2C※モデルへのチャレンジにも取り組んでまいりました。

その結果、当社は、中期経営計画の最終年度（2024年3月期）の経営数値目標を2023年3月期に達成する見込みです。また、当社は2023年1月4日にニッソービバレッジ株式会社（以下、「ニッソービバレッジ」）の子会社化を完了しています。これらを踏まえて、今般、中期経営計画を新たに策定しました。

※D2C: 「Direct to Consumer」の略。消費者に対して製品を直接販売するビジネスモデルのことを指します。

2. 新中期経営計画の内容

(1) 基本経営方針

「Max生産Max販売」の進化を基本方針とし、引き続き新工場建設やM&Aによる生産能力獲得とそれに対応した販売先の確保に努め、売上高成長及びそれを上回る利益成長を目指します。

(2) 各年度のポイント

- | | |
|-----------|--|
| 2024年3月期: | ・ニッソービバレッジのシナジー創出（営業・生産・調達など）
・資材価格の高騰や水道光熱費負担増に対応した製品の価格改定
・御殿場工場の立上げ準備 |
| 2025年3月期: | ・御殿場工場の生産開始 |
| 2026年3月期: | ・御殿場工場の「Max生産Max販売」の実現 |

(3) 中期経営計画の経営数値目標 (2024年3月期～2026年3月期)

(単位：百万円)

	2022年3月期 (実績)	2023年3月期 (業績予想)	2024年3月期 (計画)	2025年3月期 (計画)	2026年3月期 (計画)
生産数量 ^{※1※2}	50百万箱	57百万箱	64百万箱	73百万箱	76百万箱
売上高	25,389	29,600	34,500	39,700	42,000
営業利益	2,251	3,000	3,600	4,300	5,000
当期純利益	2,320	2,000	2,300	2,800	3,300
EBITDA	3,212	4,100	4,600	6,100	6,700

※1：自社工場（建設予定の御殿場新工場含む）及びニットービバレッジの生産数量であり、関係会社である生駒名水株式会社の生産数量は含めていません。

※2：1箱＝12リットルで計算しています。

注：本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上